

ランドセル「真心のリレー」

卒業生思い出の品
新入生への贈り物

磐田LC

小学校を卒業して使わなくなったランドセルを「先輩」たちに。磐田ライオンズクラブ(LC、座光寺明会長)は29日、県内各地から寄せられた不要ランドセルのプレゼント会を磐田市上新屋の「ひと・ほんの庭にこつと」で開いた。大切に使われた思い出の品を「真心のリレー」として来年度の新入学児童に託した。

「ものを大切に」初企画

集まったランドセルは76個。同市前野の龍の子幼稚園や浜松いわた信用金庫の職員有志が集めたほか、活動を知った富士市や浜松市、静岡市などの市民からも寄せられた。プレゼント会にはさまざまな色のランドセルが並び、家族連れらがお気に入りを持ち帰った。海外から帰国する予定の孫のためにランドセルを選ぶ人もいたという。

元々は、座光寺会長が理事長を務める同幼稚園が2020年から、卒園児や市民から不要ランドセルを集める活動に取り組んでいた。これまでは愛知県のNPO法人を通じて日本に住む外国人児童に贈っていたが、LCの独自活動としてプレゼント会を初めて企画した。

座光寺会長は「活動を今後も続けることで、心豊かにし、ものを大切に使うSDGsの意識を高めたい」と話した。(磐田支局・八木敬介)



県内各地から寄せられた不要ランドセルが並んだプレゼント会。磐田市上新屋の「こつと」